

第2次伊豆市総合計画 改定版

2016>>>>>2025

基本構想・前期基本計画（ダイジェスト）



自然・歴史・文化が薫る 誇りと活力に満ちた

クロスロード

「伊豆半島の新基軸」・伊豆市

～いつまでも住み続けたい 次世代に笑顔をつなぐ礎づくり～



第2次伊豆市総合計画 改定版

第2次伊豆市総合計画の改定は、基本構想の体系を維持しながら、「修善寺駅周辺のまちづくりの推進」、「質の高い住環境づくり」、「観光産業における雇用環境の充実」、「子育て、教育環境の充実」の4点を重点項目として設定し、更なる魅力の向上に向けたまちづくりを推進するための計画としました。

改定にあたって

改定にあたっては、第2次伊豆市総合計画の主要事業であった「文教ガーデンシティ」事業の中止をはじめとする変動要因を整理した上で、「市民アンケート調査」や「地区懇談会」、「子育て世代、中学生及び高校生の皆さんとの意見交換会やワークショップ」を行い、まちづくりへのニーズをあらためて把握し、右ページの9項目を改定ポイントとしてまとめました。

－変動要因－

- 「文教ガーデンシティ」事業の中止
- 都市計画の見直し（区域区分の廃止）
- 人口減少（転出超過、出生数の減少）
- 観光産業の雇用状況
- 東京2020大会の開催
- 伊豆縦貫自動車道の南進

－まちづくりへのニーズ－

【市民のニーズ】

- 子ども・子育て、教育環境の向上
- 産業力の強化と雇用確保
- 地域の魅力の創生



【子育て世代の意見】

- 子育て世代をはじめ、他の年代とも交流・情報交換できる居場所づくり



【中学生の意見】

- 英語教育などの教育環境の向上
- 伊豆市を良く知り、好きになることが大切



【高校生の意見】

- 若者をはじめとする市民の交流の場、伊豆市のPRの場として修善寺駅を有効活用



改定ポイント

①

【重点項目】 修善寺駅周辺の まちづくりの推進

伊豆市の玄関口整備

- 修善寺駅周辺において、景観、交流・賑わい、道路交通（車・歩行者・自転車）などの総合的な整備を進める。

②

地域拠点づくりの 推進

地域の賑わいを創生する拠点づくり

- 修善寺、土肥、天城湯ヶ島、中伊豆の各地域の魅力を高め、交流や人々が集い賑わう拠点づくりを進める。

③

ネットワークの強化

拠点間を結ぶ交通網の強化

- 修善寺、土肥、天城湯ヶ島、中伊豆の各拠点を結ぶ道路・公共交通網の整備・強化など、持続可能な公共交通体系の構築に向けた取組を進める。

④

【重点項目】 質の高い住環境づくり

移住・定住ニーズを踏まえた住宅地の創出

- 都市計画の見直しを活かした住宅地開発の適正な誘導や、既存ストックを活用した定住促進など、質の高い住環境づくりを進める。

⑤

【重点項目】 観光産業における 雇用環境の充実

職住一体の就労支援と雇用マッチング

- 職住一体となった就労支援や雇用のマッチングなど、基幹産業である観光産業の雇用環境の充実に向けた取組を進める。

⑥

多様な人材による 地域づくり

地域づくりの新たな担い手の確保

- 地域住民と移住者等の関わりを深め、多様な人材による新たな魅力を創出する地域づくりを進める。

⑦

【重点項目】 子育て、教育環境 の充実

家庭、地域、学校が連携した子育てと教育

- 子どもを安心して生み育て、子どもたちが充実した環境で学べるよう、家庭、地域、学校が連携した、伊豆市ならではの特色ある取組を進める。

⑧

国際的な観光文化 環境都市の実現

風情・風格が漂う国内外に誇れるまちづくり

- 地域資源を最大限に活用した観光プログラムやプロモーションなど、魅力ある観光まちづくりを進める。

⑨

インバウンドの推進

おもてなしのまちづくり

- 東京2020大会を契機に、今後増加が見込まれる外国人観光客に、心地よく滞在してもらうための取組を進める。

基本構想



基本構想（10ヶ年）

平成28年

平成32年

平成37年

本市の「まちづくりの基本的な理念」である10年間の基本構想（将来像・まちづくりの重点目標）は、引き続き維持していきます。

伊豆市の将来像

めざすまちのテーマ

本市が将来にわたって魅力ある地域として発展していくためには、市民主体の協働によるまちづくりを進めるとともに、まちの活力を最大限に引き出し、市民の皆さんがふるさとへの誇りや希望を持って、元気で幸せに暮らすことができる環境を整えることが重要です。

私たちは、このことを基本とし、市民一人ひとりの本市に寄せる愛情と未来へかける熱い思いや行動力を結集し、他に類のない貴重な地域資源や伊豆縦貫自動車道の南進といったチャンスを生かしながら、伊豆半島の広域的な交流拠点として、「人」と「まち」がいいきいと光り輝く、住んでよかった、いつまでも住み続けたいと心から思えるような魅力と活力にあふれる「持続可能なまち」を創造するため、次の「めざすまちのテーマ」を掲げます。

自然・歴史・文化が薫る 誇りと活力に満ちた

クロスロード

「伊豆半島の新基軸」・伊豆市

～いつまでも住み続けたい 次世代に笑顔をつなぐ礎づくり～

めざすまちのイメージ

まちの「形」

ネットワーク型
コンパクトタウン

まちの「力」

地域への愛着や誇りを
基調とした多様な主体による
協働と連携

まちの「色」

風情と風格が漂う
国際的な観光文化環境都市

将来人口設定

将来人口については、「伊豆市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」を踏まえ、平成37年度の設定人口を**28,500**人とします。

魅力あふれる拠点の創造と交通体系の確保

1

誰もが安心していきいきと心豊かに暮らせるまちをめざし、生活利便性が高く、ヒトやモノ、知識、情報が集う賑わいのある拠点の創造に取り組むとともに、交通結節機能の整備や地域の実情に応じた公共交通網・道路網の強化による地域内移動の円滑化や拠点相互の機能連携を進める「コンパクトタウン&ネットワーク構想」を推進します。



安全で心地よい生活環境の創出

2

心身の健康づくりへの取組を促進するほか、健康的で生きがいを持って生活できる環境整備や心地よい居住環境の整備を推進するとともに、風情ある景観の形成や公園・緑地の充実など、美しく魅力のあるまちづくりを推進します。また、かけがえのない豊かな自然環境を継承するための保全活動や災害に強いまちづくりを進めます。



産業力の強化

3

総合産業である観光を中心に「稼ぐ力」を強化します。そのためにも、東京2020大会の競技開催市としてのブランド力に併せ、豊富な地域資源や特色を生かして個性を磨き、風情と風格が漂う国際的な観光文化環境都市をめざします。また、企業誘致や企業留置による新たな雇用の創出、農林漁業の振興、起業支援等を促進します。



まちへの誇りの醸成とブランド力の向上

4

地域への愛着や誇りの醸成に努め、それぞれの地域の特性を生かした地域主体のまちづくりを展開し、キラリと光る人と活力に満ちあふれるまちをめざします。また、東京2020大会の開催を契機として生み出される有形・無形の資産や持続的な効果など、本市だけが持つ地域の魅力を市内外に発信することにより、知名度や好感度の向上を図ります。



少子化対策と次代を担う人材の育成

5

地域の中で安心して子どもを産み、健やかに育てられる環境づくりを進めるとともに、子どもを持つことをまち全体で応援します。次代を担う本市の子どもたちが、確かな学力や国際的な幅広い視野、豊かな人間性や生きる力を育むことができるよう、家庭・地域・学校が一体となった教育や特色ある学校づくりを進めます。



基本計画



前期基本計画 (5ヶ年)

後期基本計画 (5ヶ年)

平成28年

平成32年

平成37年

改定ポイントを踏まえ、本市の魅力をもっと高める新たな取組を盛り込みました。

重点目標1 魅力あふれる拠点の創造と交通体系の確保

関連する改定ポイント ① ② ③ ⑦

主な改定点

- 修善寺駅周辺の総合的なまちづくりや子育て環境づくりの推進
- 地域の振興に寄与する拠点等の整備
- 各拠点間を結ぶ公共交通網の強化

新たな取組内容

- 中心市街地の賑わいを創出する取組の促進
- ユニバーサルデザインの推進や公衆無線LAN、多言語案内看板の整備促進
- 公園緑地の計画的配置

計画内容

1 機能的で魅力あるコンパクトタウンの形成

- 1 賑わいと回遊性のある中心市街地づくり
- 2 地域振興拠点の整備
- 3 公共施設の最適化と機能強化

2 まちの骨格となる総合的な交通環境の創出

- 1 交流を支える道路ネットワークの整備
- 2 持続可能な公共交通網の整備

—代表的な主要事業—

- 魅力あふれる街かどの創生
- 安全安心な歩行環境の整備と魅力スポットの創造
- 都市機能の充実と移動円滑化
- 地域振興拠点の整備
- 天城北道路インターチェンジ周辺整備
- 公共施設の最適化
- 市民生活と産業活動を支える幹線道路の整備促進
- 効率的かつ持続可能な公共交通体系の構築

重点目標2 安全で心地よい生活環境の創出

関連する改定ポイント ② ④ ⑤ ⑥

主な改定点

- 居住環境整備の推進や移住・定住促進策などによる暮らしの場の創出
- 景観や環境に配慮したまちづくりの推進
- 防災・環境・観光のバランスがとれたまちづくりの推進

新たな取組内容

- 空き家を含めた民間賃貸住宅等を活用した居住環境整備の推進
- 防災と観光の共生に向けた計画の策定
- 拠点となる防災施設の整備

計画内容

1 生涯健康の創造

- 1 健康づくりの推進
- 2 地域医療・救急体制の確保
- 3 支え合う福祉社会の実現

2 心地よい環境づくり

- 1 都市計画の見直しと心地よい居住環境の創出
- 2 豊かな自然環境の保全
- 3 魅力ある景観の形成
- 4 安心安全な生活環境の整備
- 5 地域防災・防犯体制の強化

—代表的な主要事業—

- 生活習慣病の発症予防・重症化予防の推進
- 地域医療体制の強化
- 地域包括ケアシステムの推進
- 都市計画の見直し
- 心地よい居住環境の創出
- 移住・定住の促進
- 森林・里山整備と保全の推進
- 有害鳥獣対策の推進
- 景観形成の推進
- 特定空き家対策の推進
- ごみ処理の推進
- 災害に強いまちづくりの推進
- 地域防災体制の強化

重点目標3 産業力の強化

関連する
改定ポイント ① ⑤ ⑧ ⑨

主な改定点

- 基幹産業である観光産業の振興と雇用環境の向上
- 市内企業・事業者の産業競争力と経営基盤の強化
- 戦略的な観光事業の推進と観光客受入体制の強化



新たな取組内容

- 東京2020大会を契機としたおもてなし規格認証やGAP認証取得の推進
- ユニバーサルツーリズムの推進
- 中小企業等に係る市内企業・事業者の経営基盤強化と事業展開支援の推進
- シングルペアレント等に対する職住一体となった就労支援

計画内容

1 観光交流を中心とした地域産業の振興

- 1 地域資源を活用した戦略的観光事業の推進
- 2 産業力の底上げと人材の育成・確保

2 企業誘致や雇用創出に向けた取組の強化

- 1 市有施設の転用やインターチェンジ周辺等への企業誘致
- 2 農地所有適格法人と6次産業化の推進
- 3 就業支援の充実

3 起業支援

- 1 起業支援体制の充実
- 2 空き店舗等の活用

—代表的な主要事業—

- 着地型観光の促進
- 戦略的な観光事業の推進
- 東京2020大会開催を契機に外国人観光客等の誘致の推進
- 産業競争力の強化
- 地域産業を担う人材の育成・確保
- 企業誘致・留置の推進
- 中核的農業者の育成
- 6次産業化とGAP認証による「食」ブランド化の推進
- 就労機会の拡充
- U・Iターンの促進
- 新事業創出の支援
- 空き店舗の活用促進

重点目標4 まちへの誇りの醸成とブランド力の向上

関連する
改定ポイント ① ⑥ ⑧ ⑨

主な改定点

- 観光客（日本人・外国人）への「おもてなし」に向けたまちづくりの促進
- 東京2020大会に向けたボランティアの確保と育成
- シティプロモーションの強化



新たな取組内容

- 東京2020大会に向けたボランティアの確保・育成
- 伊豆半島わさびバレー構想の推進
- 産業振興協議会によるシティプロモーションの推進

計画内容

1 個性的な市民文化・都市文化の創造

- 1 地域づくり協議会制度の推進
- 2 歴史・文化資源の保存、継承、活用
- 3 地域で活躍する人材や活動団体の育成

2 まちの個性づくりと情報発信

- 1 まちのブランド化の推進
- 2 戦略的なシティプロモーション

—代表的な主要事業—

- 安心安全を支える絆づくりの推進
- 歴史的な地域資源の保全と活用
- 地域で活躍する人材の育成
- 地域ブランド化の推進
- 「農」と「食」のブランド力創生
- シティセールスの強化

主な改定点

- 妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない子ども・子育て支援
- 子育て世代の居場所づくりや子育て環境の充実
- 時代の変化に対応できる教育環境の整備



新たな取組内容

- 空き公共施設等を活用した子育て世代の居場所づくりの推進
- 公共施設をはじめとする市内各所へのキッズスペースの設置等による子育て環境の充実
- 保育士等の確保や事業所内保育施設の整備に対する奨励金支援
- 男性の積極的な育児参画・育児環境の整備
- ALTの活用拡充や国際交流員による異文化交流の推進

計画内容

1 子育て支援の充実

- 1 結婚、妊娠・出産、子育ての総合的な支援
- 2 子育て環境の充実

2 教育環境の充実

- 1 より良い教育環境の創出とコミュニティスクールの推進
- 2 小中連携教育の推進
- 3 家庭や地域の教育力向上と連携強化

—代表的な主要事業—

- 妊娠・出産への切れ目のない支援
- 地域全体で子育てを支える環境づくり
- 仕事と子育ての両立支援の拡充
- 魅力ある教育環境の実現
- 確かな学力の定着
- 豊かな人間性や健やかな体の育成
- 地域と連携した独自性のあるコミュニティスクールの推進
- 小中連携教育の推進
- 地域全体で子どもたちを育てる環境整備

第2次伊豆市総合計画 改定版(ダイジェスト)

発行 平成30年3月

編集 伊豆市総合政策部総合戦略課

〒410-2413 静岡県伊豆市小立野38-2

TEL : 0558-72-9873 FAX : 0558-74-3067

<http://www.city.izu.shizuoka.jp/>